

2024_0316「北陸新幹線」敦賀行」発車！（動画）」日々の理科 3509号

お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

2024_0316「北陸新幹線」敦賀行」発車！（動画）」日々の理科 3509号

北陸新幹線が最初に部分開業したのは1997年（平成9年）10月1日でした。当時は「長野（行）新幹線」と呼ばれていました。私は開業前日の9月30日に最後の在来線特急「あさま」で小諸まで行き、翌日に開業した「しなの鉄道」の一番列車に、その日に開業当日の「新幹線あさま号」に乗りました。

今回の北陸新幹線福井・敦賀延伸でも、初日に乗りたかったのですが、特急券も宿もなかなか難しく、あきらめました。しかし「敦賀行」に進化した新幹線の発車シーンだけは、延伸初日に見たいと思いました。そこで、今朝東京駅まで行って、わざわざ入場券を買って「見学」してきました。もちろん「一番列車」が良かったのですが、もう報道陣や「猛烈な鉄道ファン」で、恐らく危険な状態だと予想して「三番列車」にしました。

三番列車とはいえ、やはり乗客と鉄道ファン（親子連れが多い）、それにものすごい数の外国人旅行客で、東京駅は豊島園のプールのようになっていました。それでもどうやら「敦賀行になった新幹線」の動画は撮れました。どうぞお楽しみください！せっかく東京駅の新幹線ホームまで行ったので、敦賀行の発車後に、私の好きな「チキン弁当」を買ってきました。

ちなみに、普通乗車券やスイカで在来線構内に入場していても、新幹線ホームに入るには別に入場券が必要です。在来線の改札外で購入した入場券があれば、そのまま新幹線ホームまで入れます。しかも、一旦新幹線改札内から在来線構内に出ても、何度でも新幹線改札内に入れることもわかりました。150円の東京駅入場券で、電車を見たり、駅弁を買ったり、更に食事までできて、結構楽しめると思いました。

(2024年3月16日／東京駅)

